

恒例のバスツアーに行ってまいりました

日本酒とフレンチのマリアージュ

山本透子

今年は長岡の和島でフランス料理と日本酒とのコラボを楽しみつつ、久須美酒造七代目・久須美賢社長による日本酒講座という、食いしん坊の日本酒好きにとっては耳にするだけで垂涎のバスツアー、速攻で申し込みました。

久須美酒造は、漫画「夏子の酒」のモデルで有名な、新潟県の誇る老舗酒蔵。会場の和島トワー・ル・モンドは、小高い丘の上に建つ廃校となった小学校をリノベーションし、美味しいフレンチレストランとパン工房を併設した評判のスポットです。

車中のワインでほろ酔いになりつつ、久須美酒造に到着、素晴らしいお庭や邸宅を拝見。2004年の水害、中越地震により受けた甚大な被害からの復活話を伺い、胸が熱くなる思い。そんなお話の最中、久須美社長の人差し指にトンボが止まるとい

バスツアー タイムスケジュール	
9:15	集合・出発・乾杯♪
10:40	久須美酒造散策
11:00	トー・ル・モンド施設見学
11:30	久須美社長による「利き酒セミナー」とランチ
14:30	お買い物
15:30	見附イングリッシュガーデンへ
17:30	新潟市帰着・解散



イトイト商店

〒951-8092 新潟市中央区大手前1-1870
TEL 025-228-2337 FAX 025-228-7715

池伝株式会社

〒950-0893 新潟市東区御新町2-148-15
TEL 025-275-1633 FAX 025-5139

株式会社イシカワ

〒951-8041 新潟市秋葉区大屋町450-1
TEL 025-270-22-2000

Uoshoku

〒950-0801 新潟市秋葉区大屋町5-11-20
TEL 025-245-3333 FAX 025-245-0493

ANA CROWNE PLAZA NIIGATA

〒950-0088 新潟市中央区万代1-11-20
TEL 025-513-7288 FAX 025-283-7218

ALSOX

新潟総合警備保障㈱

NCTS

新潟県防災技術専門学校

Nissan

新潟日産自動車㈱

新潟日報社

〒950-0808 新潟市中央区万代1-1-1
TEL 025-385-7444 FAX 025-385-7446

新潟薬科大学

〒956-8603 新潟市秋葉区東島265-1
TEL 0250-25-5000 FAX 0250-25-5021

日南ホーム株式会社

〒950-0916 新潟市中央区米代1-11-3
TEL 025-274-1160 FAX 025-274-1285

日本アニメ・マンガ専門学校

〒950-8063 新潟市中央区古市通5番町602-1
TEL 025-241-2471 TEL 010-120-964-308

日本旅行

〒950-0087 新潟市中央区東大通1-3-8
TEL 025-248-1000 FAX 025-248-1615

株式会社パウハウス

〒950-0916 新潟市中央区東大通1-3-16
TEL 025-248-1960 FAX 025-248-1961

フェルミ工

〒953-0012 新潟市西蒲区桂前浜4501
TEL 0255-70-2646 FAX 0255-70-2647

新潟日報社

〒950-0801 新潟市東区柳町8-8
TEL 025-273-3171 FAX 025-273-5225

新潟日報社

〒950-0808 新潟市中央区万代1-1-1
TEL 025-385-7444 FAX 025-385-7446

新潟薬科大学

〒956-8603 新潟市秋葉区東島265-1
TEL 0250-25-5000 FAX 0250-25-5021

JAM

日本アニメ・マンガ専門学校

日本旅行

〒950-8063 新潟市中央区古市通5番町602-1
TEL 025-241-2471 TEL 010-120-964-308

株式会社パウハウス

〒950-0916 新潟市中央区東大通1-3-8
TEL 025-248-1000 FAX 025-248-1615

フェルミ工

〒953-0012 新潟市西蒲区桂前浜4501
TEL 0255-70-2646 FAX 0255-70-2647

新潟日報社

〒950-0808 新潟市中央区万代1-1-1
TEL 025-385-7444 FAX 025-385-7446

■姉妹都市提携10周年に思いを寄せて ■新潟・ナント交流の始まり

フランス・ナント市と新潟市は2009年1月31日に姉妹都市提携の調印を行って10年を迎えるました。本年5月に中原八一新潟市長を団長とする代表団がナント市を訪問し10周年を祝いました。10月にはアンドレ・ソブザック副市長を団長に新潟市を訪問し相互に交流し祝うことができました。これも偏に会員の皆様の友情とご助力のおかけと心より感謝申し上げます。ナント市とは1992年2月、故松崎文則会長を団長に新潟・フランス協会の18名の会員が初めて訪問（表紙写真上）したところから交流が始まりました。新潟・フランス協会が設立された1991年2月の翌年にナント市を訪問したわけで、参加した会員の心意気に改めて感謝する次第です。今は亡き故松崎会長と当時の長谷川義明市長夫人の故桂子さんのナント市役所での市長代読挨拶に思いを馳せ、今日に至る歴史を創られた先達に感謝を捧げます。

27年前のことなのですがナント市を訪れたことは鮮明に覚えています。まだメールもFAXも無い頃、連絡手段は郵便だけの時代でした。当時設立されたばかりのアトランティック・ジャポン協会の優子・ル・ディムナ初代会長の手紙で温かいお誘いを受けナントを訪問することになりました。パリからTGVで2時間、街の中心にロワール川が悠々と流れ、雰囲気は新潟市と共通感があって気持ちが落ち着きました。AJ会員との市内散策、食事会の後、ホームビジットのお誘いがありました。参加した

ルー・ディディエ

■ナントの魅力

はじめまして、「なんとなく・ナント」代表のルー・ディディエと申します。

父の仕事の都合で私がナントに初めて来たのは12歳の頃でした。それ以降、大学までずっとナントやその周辺におりましたが、当時の私にとってナントはただ住んでいる街であり、正直なところ、この街に対して特別な思い入れはありませんでした。

しかし、1989年に日本に渡り、22年間の滞在の後、2011年に戻ってきたナントの街は私のイメージとは異なるものでした。実際にナントが変わったのか、それとも私自身の見方が変わったのかは分かりません。

「なんとなく・ナント」を立ち上げるまで、誰かに

ナント市内を案内することは無かったものの、この団体を立ち上げて以来、新しい留学生や日本からいらっしゃったお客様方に市内を紹介する機会が増え、そのためにナントのことを勉強し始めたことで興味を持ち、そこで様々な魅力の発見がありました。

そして、近年、日本人留学生に「ナントの街の魅力はなんですか」と聞かれた際には、以下の5点を紹介しております。

1. トラムの街：

ナントはフランスで初めてトラムが再導入された街であり、今では非常に便利なトランネットワークが存在します。

2. 多様な文化を尊重する街：

ナントでは毎年、一年を通して数多くのイベントが開催されます。その中でも文化関連のイベントは多く、日本に関連したイベントもあります。

3. 緑と自然が豊かな街：

ナントには緑が多いです。市内では3本の川が交わっており、公園もたくさんあります。私は特に

18名の会員が3名ずつに分かれAJ会員宅を訪問して夕食をご馳走になるという趣向でした。それぞれの家庭でフランスの家庭料理をご馳走になります。私はナント市と新潟市で開催された記念セレモニーにそれぞれ立ち会うことができたことを大変うれしく、また光栄に思います。ホームビジットが楽しく過ぎゆき時を忘れ、それぞれにはのかな友情が芽生えたようでした。言わばナント、新潟市民の「お見合い」はその時に半ば成功したのかもしれません。2カ月後の4月、ナント市副市長のパトリック・マルシャル氏とナント大学名誉教授のミン・センシク氏が長谷川義明新潟市長を訪問しました。新潟・フランス協会では早速20名が集まり歓迎会を開きナント市訪問の思い出話しに花が咲き、相互の交流が始まりました。新潟市とナント市の交流の最大の特色は新潟・フランス協会会員を中心とした市民交流が原点で、27年を経た今も市民が主役であることが誇りと言えます。

2009年1月31日に新潟市とナント市は姉妹都市提携を結び各方面で幅広い関係を構築することとなりました。締結文に記載されている「市民交流が基本にありその交流が途絶えたときは姉妹都市提携の効力を失う」とあります。姉妹都市となって10年を迎えることができました。毎年のように交流が続き10年を機に両市の若者たちの活発な交流も始まります。新潟市とナント市が、そして主役である市民同士の交流が有意義で、楽しく活発に、両市に役立つような交流を目指したいと思います。

エルドル川またはセーブル川沿いの散歩道を皆さんにお勧めします。共にロワール川の支流です。

4. 美食の街：

市内ではレストランの数が年々増えており、美味しいお店も数多く存在します。

5. 市内全体を徒歩で巡れる街：

少し言い過ぎではあると思いますが、私はほとんどナント市内全部を歩きました。特に学生はよく大学から歩いて帰ります。ストライキの際にはとても便利です（笑）。

また、個人的ですが、私は主にナントでヴェルサイユ島も含め、エルドル川沿いを散歩することや街全体を歩くこと、そして行きつけのバーで飲むことがあります。

2. 多様な文化を尊重する街：

ナントでは毎年、一年を通して数多くのイベントが開催されます。その中でも文化関連のイベントは多く、日本に関連したイベントもあります。

3. 緑と自然が豊かな街：

ナントには緑が多いです。市内では3本の川が交わっており、公園もたくさんあります。私は特に

新潟市・ナント市
■姉妹都市提携10周年を祝って■新潟・ナント姉妹都市
10周年を迎えて■爽やかな旅の思い出・
姉妹都市ナントへ

■新潟大学現代社会文化研究科2年 鈴木 大次郎

■新潟市とナント市の若者の交流を通して

■Jeunesse Niigata France の
立ち上げについて

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊

■会長 高木 裕

■ピアニスト 成嶋 志保

■大澤 道義

■代表理事 本間 疊